No.1　古代世界A

## 【 人類の起こり 】

・約700万年前　…猿人（アフリカ）→直立歩行
→道具を使用
↳ 打製石器

（約260万年前、氷河時代が始まる）

・約200万年前　…原人 → 火・言葉を使用

・約20万年前　…新人（ホモ・サピエンス）
（現代人の直接の祖先）

**旧石器時代**
- 打製石器を使用
- 狩猟、採集
- 不安定な移動生活

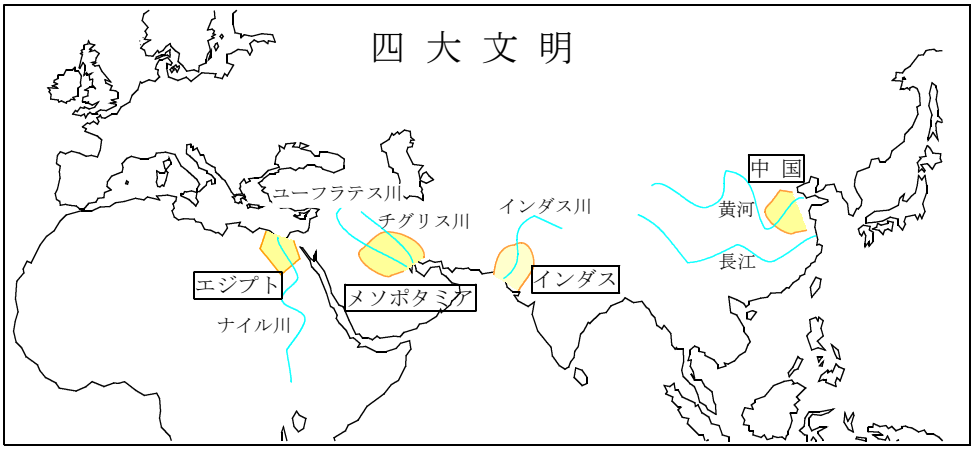
約１万年前

**新石器時代**
- 磨製石器を使用
- 農耕・牧畜
- 土器の使用
- 安定した定住生活

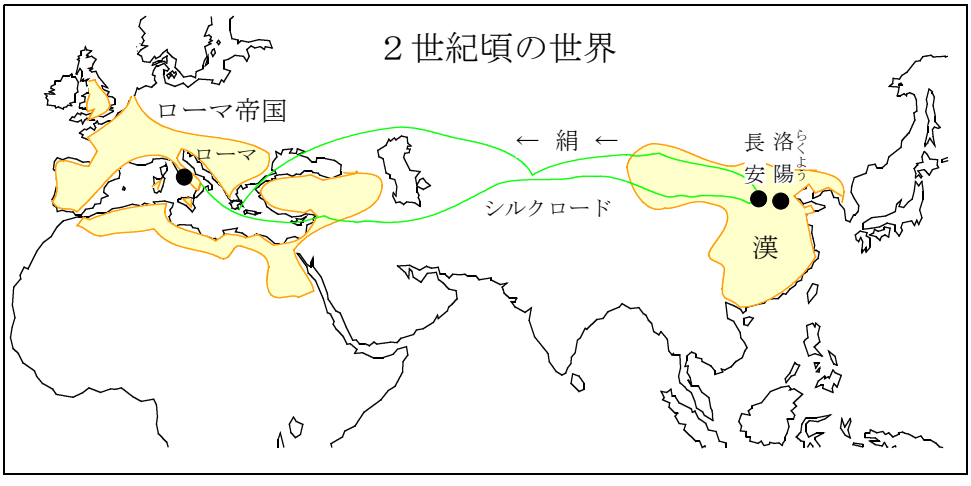
## 【 農耕・牧畜 】

氷河時代が終わった１万年前頃から、人々は野生動物を飼いならし、麦などを栽培するようになった。そのため、共同生活が始まった。

## 【 文明の始まり 】




古代文明が起こった場所は、いずれも乾燥地帯にあって、雨が少ない代わりに、大河が流れているため、水が得やすい地帯である。しかも暖かい地帯である。




この当時、絹（きぬ）は漢（中国）でしか、生産されなかったので、非常に貴重なものだった。

Copyright (C)　Since 1982　ARAKI, Shin-ichi　All Right Reserved.

## エジプト文明

B.C. 3000年～

・ナイル川

「エジプトはナイルのたまもの」

（▲ヘロドトス）

・ピラミッド

・太陽暦

・象形文字　（パピルス紙）

## メソポタミア文明

紀元前　3000年～

・チグリス川、ユーフラテス川

・太陰暦（お月様の暦）

・くさび形文字

・ハンムラビ法典　「目には目を」

（▲ハンムラビ王）

・６０進法、７曜制

## インダス文明

紀元前　2500年～

・インダス川

・モヘンジョ＝ダロ

などの都市文明　（下水道）

・インダス文字（未解明）

紀元前1500年頃

アーリア人の進入

・バラモン教

・カースト制（身分制度）

## 中国文明

紀元前　1600年～

・黄河　流域

・殷王朝

・甲骨文字

→　漢字のもと

・長江　流域

詳しくは→No.2A

## ギリシャ文明

紀元前５世紀頃

・ポリス（都市国家）

アテネ、スパルタなど

・ペルシャとの戦争に勝利

・民主政治

・オリンピアの神殿

古代オリンピック

※マケドニアに征服される

## ローマ帝国

紀元前１世紀～

・イタリア半島のポリスから発展し、地中海の全域を支配した大帝国（中心都市はローマ）

左下図②を参照

・キリスト教が広まる

→４世紀に国教となる

※キリスト教は、紀元前後のパレスチナ（中東地域）の人▲イエス＝キリストによって始められた。

・奴隷制度

・円形闘技場、水道橋（コロセウム）

オリエント文化

マケドニア王▲アレクサンドロス大王のペルシア帝国征服によって、東方のオリエント文化とギリシャ文化がとけあって、ヘレニズム文化となった。

ヘレニズム文化

（アレクサンドロス）

（紀元前３世紀）

▲アショカ王

仏教保護

ガンダーラ美術

ヘレニズム文化の影響を受けたインド・ガンダーラ地方の仏教美術

▲シャカ

（紀元前５世紀頃）

→仏教を説く

インドではその後仏教は衰えヒンズー教が広まった。

シルクロード（絹の道）

前11C

殷

周

封建制度の起こり

春秋戦国時代

農業生産の向上

鉄器の使用

儒教

▲孔子

論語

秦

▲始皇帝

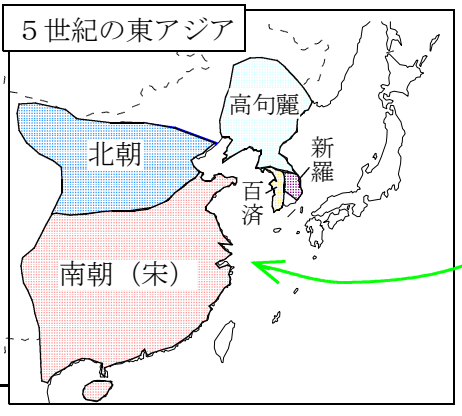
漢

「紙」の発明

楽浪郡（朝鮮）

(C) ARAKI, Shin-ichi

No.2　古代日本A

| 西　暦 | 中　　国　　（朝 鮮） | 大陸との交流・日本の様子 |
|---|---|---|
| 紀元前 (B.C.) 6000年頃 | 黄河流域　…　土器の使用、　畑作<br>長江流域　…　稲作 | |
| B.C.16世紀頃 | 殷 王朝　青銅器、甲骨文字 | |
| B.C.11世紀頃 | 周 王朝　封建制度の始まり | |
| B.C. 8 世紀頃 | 春秋戦国時代<br>・鉄器の使用　→　農業の発達<br>・貨幣の使用　→　商業の発達<br>・▲孔子　…　儒教　…　「論語」 | 儒教は後に朝鮮や日本に伝わり、東アジアの思想に大きな影響を与えた。 |
| B.C. 3 世紀末 | 秦　▲始皇帝　→　万里の長城　北方民族の侵入を防ぐため<br>・貨幣、文字、物差し（度量衡）の統一 | |
| | 前漢　▲武帝　( B.C. 2.世紀 )　領土拡大<br>朝鮮北部に楽浪郡を置いて支配する | 漢書地理誌<br>倭の国は百余りの小国に別れている。 |
| 1 世紀 | 後漢<br>・紙　が発明される<br>・ローマ帝国と交易（シルクロード）<br>→No.1A下地図参照 | 後漢書東夷伝<br>倭の奴国王が皇帝から印綬をもらった。　…　２世紀後半、倭の国は戦乱が続いた。 |
| 2 世紀 | | |
| 3 世紀 | 蜀　呉　魏 | 魏志 倭人伝<br>邪馬台国は３０余りの小国を従えて…　女たちは布の中央に穴を開け、頭を通して着物にしている…　この国はもと男の王が治めていたが、戦乱が続いたので女を王にした。　名を　▲卑弥呼　という… |
| 4 世紀 | 南北朝時代<br>５世紀の東アジア<br>  | |
| 5 世紀 | | ５世紀頃、倭王 武 など５人の大王が　宋（南朝）に使いを送った。<br>目的：宋の権威を借りて朝鮮への支配力を強めようとした。 |
| 6 世紀 | | |

(C) ARAKI, Shin-ichi

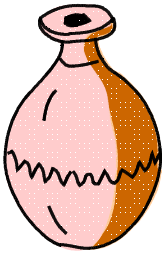
| 時代 | | |
|---|---|---|
| 3万年以上前 | 縄文時代 | 打製石器が岩宿（群馬県）で<br>氷河期が終わる<br>狩猟採集の不安定な生活 |
| 12000年前頃 | | 三内丸山遺跡（青森県）<br>…縄文時代の定住集落の跡<br>稲作が伝わる |
| 紀元前3～4世紀頃 | 弥生時代 | 稲作が広まる<br>・高床倉庫<br>・金属器（鉄器、青銅器）の使用<br>・小国分立の時代<br>・小国同士の争乱時代<br>邪馬台国<br>女王▲卑弥呼<br>（漢字がよく出題される！） |
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | 古墳時代 | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| | 飛鳥 | |

縄文土器

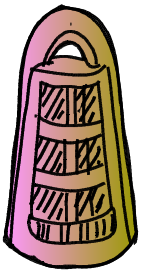
土偶

貝塚
海岸や水辺の人々が食べ物の残りかすなどを捨てた場所。

竪穴住居


弥生土器

吉野ヶ里遺跡（佐賀県）
…　弥生中・後期の遺跡


銅鐸

## 大和政権（ヤマト王権）

大王（後の天皇）を中心とした豪族たちの連合政権。（3世紀中頃、奈良県大和に成立）

5世紀頃には　王は「大王（おおきみ）」と呼ばれるようになり、九州から東北地方南部まで勢力を伸ばしたと考えられる。根拠→①②

①ワカタケル大王の刀剣：
- 埼玉県　稲荷山古墳から出土の　鉄剣
- 熊本県　江田船山古墳から出土の　鉄刀

に「獲加多支鹵（ワカタケル）大王」の文字
②前方後円墳の分布：九州～東北地方南部に分布

豪族たちは「氏」という血族集団をつくり、中央の有力豪族たちは、政権内で軍事や祭祀などの仕事を代々受け継いだ。

## 古墳文化

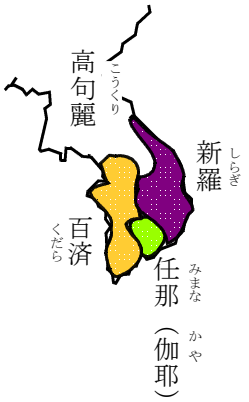
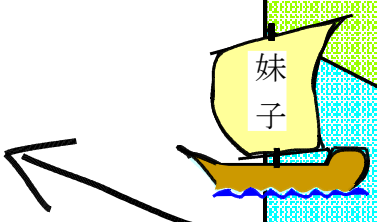
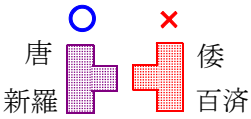
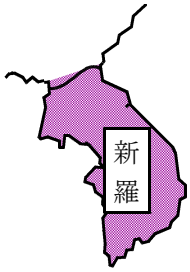
前方後円墳

埴輪

渡来人
朝鮮や中国から日本に渡ってきた人々。いろいろな知識や技術を日本に伝えた。
かんがい技術、養蚕、機織り、漢字、儒教、仏教、鉄製農具
須恵器（固くて黒い土器）など

(C) ARAKI, Shin-ichi

No.3　飛鳥時代Ａ

| 中　国 | 朝　鮮 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 6世紀前半の朝鮮半島<br>  | 古墳時代 | 500<br>6世紀 | 百済から ⇨ 仏教伝来<br>摂政：<br>天皇を補佐して<br>政治を行う役職 |
| 隋（ずい）<br>均田制<br>大運河（たーうんが）<br>（長江 ― 黄河） |  | | 600 | 593 ▲聖徳太子<br>▲推古天皇（すいこ）の 摂政（せっしょう） となる<br>遣隋使（けんずいし）（▲小野妹子（おののいもこ））<br>目的：隋と対等な外交関係を築き<br>中国の優れた制度や文化を<br>取り入れるため |
| 唐（とう）<br>都 → 長安（現在の西安）<br>・均田制<br>・科挙（かきょ）<br>・律令（りつりょう）<br>↓<br>日本に伝わる |  <br>663 白村江の戦い（はくすきのえ）<br>新羅が朝鮮半島を統一<br>  | 飛鳥時代 | 7世紀 | 645 大化改新（たいか の かいしん）<br>中大兄皇子 ↓ 天智天皇<br>白村江の敗戦<br>→水城、防人の配置<br>672 壬申の乱（じんしん）<br>天智天皇（てんじ）（中大兄皇子）<br>大友皇子（おおともの おうじ）<br>大海人皇子（おおあまの おうじ）（後の天武天皇（てんむ））<br>負<br>勝<br>701 大宝律令（たいほう りつりょう） |
| | | 奈良時代 | 700 | |

(C) ARAKI, Shin-ichi

６世紀の日本

中央豪族の勢力争い
蘇我氏（そが）　ＶＳ　物部氏（もののべ）

仏教賛成　　仏教反対

⇩

蘇我氏が勝って、その力は天皇家をしのぐほど大きくなった。

## ◎　冠位十二階（かんいじゅうにかい）の制度

位を１２に分け、冠の色で表す。、氏や姓にとらわれず、才能のある人を取り立てようとした。

## ◎　十七条の憲法

天皇中心の政治を示し、役人の心得を説いた

## 十七条の憲法（一部）

一に曰（いわ）く　和を以（もっ）て貴（たっと）しとなし、さからふる（争う）事なきを宗（むね）とせよ。

二に曰く　篤（あつ）く三宝を敬（うやま）へ。三宝とは仏・法・僧なり

三に曰く　詔（みことのり）をうけたまはりては　必ずつつしめ
※　詔　＝　天皇の命令

・
・
・

一七に曰く　それ事は独（ひと）り断（さだ）むべからず。　必ず衆（もろもろ）と宜（よろ）しく論（あげつら）ふべし。

## 大化改新

▲中大兄皇子（なかのおおえのおうじ）（天智天皇）と▲中臣鎌足（なかとみのかまたり）（藤原鎌足）が、当時勢力をふるっていた大豪族・蘇我氏を亡ぼし、天皇中心の政治制度を整え始めた。これを大化改新という。

● 公地公民（こうちこうみん）

皇族や豪族が私有していた土地や人民を、すべて国家の所有（国有）とする制度。

●年号（元号）のはじまり

改新の年、はじめて「大化」という年号が立てられた。（唐の制度にならったもの）

※　大化改新の背景：
中国大陸に強大な中央集権国家・唐が出現したため、日本では危機感を持ち、唐にならって天皇中心の中央集権国家を作ろうという動きが出てきた。しかし当時は蘇我氏が天皇をしのぐほどの勢力を持っていたため、まず蘇我氏を亡ぼす必要があった。

## 飛 鳥 文 化

６世紀末～７世紀

日本最初の仏教文化

- 法隆寺（ほうりゅうじ）　…　世界最古の木造建築
- 玉虫厨子（たまむしのずし）　（法隆寺）
- 釈迦三尊像（しゃかさんぞん）　（法隆寺）
- 弥勒菩薩像（みろくぼさつ）（広隆寺（こうりゅうじ）・中宮寺）

※飛鳥文化は、渡来人の子孫が大きな役割を担い中国やギリシャ（ヘレニズム）の影響がみられる。

(C) ARAKI, Shin-ichi

No.4　奈良時代Ａ

中国　朝鮮　西暦　日本の歴史年表

飛鳥

７００

富本銭（日本最古の貨幣）

和同開珎

奈良時代の貨幣

唐（都：長安）

新羅

８

聖武天皇

奈良

遣唐使の派遣

遣唐船

▲阿倍仲麻呂（帰国できなかった遣唐使）

世

時

紀

代

平安

８００

701　大宝律令　［律…刑法　令…政治のきまり］

710　平城京（奈良）に都を移す（唐の都・長安　を参考にしたもの）

743　墾田永年私財法

新たに開墾した土地は永久に私有してよいという法律

荘園

墾田永年私財法ができたため、財力に富む有力な貴族や寺社は、奴卑や浮浪人を使って広い土地を開墾し、私有地を広げていった。

→　これを　「荘園」という

律令制度の崩れ

荘園が増加すると、班田収授法も厳密には行われなくなり、大化改新以来の「公地公民」の方針は崩れはじめた。

794　平安京（京都）に都を移す

（▲桓武天皇）

(C) ARAKI, Shin-ichi

## 大宝律令

大化改新の方針をまとめた法律で
唐の「律令」を参考にして作られた。

## 班田収授法

戸籍（６年ごとに作られた）をもとにして
６歳以上の男女に 口分田 を与えて、耕作させた。　（死亡すると国に返した）

農民は　口分田をもらって耕作する一方
租・調・庸 などの租税や 雑徭 などの労役を負担した。　また防人などの兵役も課せられた。

- 租　…　収穫の３％の稲を納める
- 調　…　織物・塩など地方の特産品を納める
- 庸　…　麻布などを納めるか 都で労役

聖武天皇の頃、疫病や天災が重なり、租税を払えない農民の中には、口分田を捨てて逃亡する者も現われた。（浮浪人）

※右の「貧窮問答歌」はこの頃作られた歌

田地の荒廃 → 口分田の不足
人口の増加 → 口分田の不足
口分田の不足 → 朝廷は 開墾を奨励

## 仏教の隆盛

▲聖武天皇
- 東大寺
- 国分寺・国分尼寺

※疫病や天災が多発して、社会的な混乱が続いたので、仏教の力で国を守ろうとした。

奈良時代は　仏教と政治の結びつきが強い時代だった。　特に８世紀後半になると、政治に口をはさむ僧が目立つようになった。（例：僧▲道鏡）
そこで、この仏教勢力との関係を断ち切るため▲桓武天皇の時に、都が平安京（京都）へ移された。

## 政治の仕組み

中央政治 [二官八省]
- ●神祇官
- ●太政官
  - ・大蔵省
  - ・兵部省
  - など８省

地方政治
- ・国司・郡司
- ・太宰府　（北九州）
  （九州の防衛・外交）

※ 防人 … 九州の防衛にあたる兵士

※多賀城 … 東北支配、蝦夷平定の拠点、

## 貧窮問答歌

つぶれそうな小屋の中で、地べたにわらをしいて・・・・かまどには煙も立たず、こしきには　くもが巣を作り、飯を炊くことも忘れて、細々と生活しているのに、鞭をもった里長は、寝屋の入り口まできて、税を出せと呼び立てている。・・・・

## 天平文化

※仏教と唐の影響を受けた国際的な文化

東大寺　（奈良の大仏、三月堂）

正倉院の宝庫　（校倉造で有名）
　宝物　…　唐・インド・ペルシャの影響 →

漆胡瓶

唐招提寺　（▲鑑真…失明した唐の名僧）

古事記　（神話を含む歴史書）

日本書紀　（大和朝廷正式の歴史書）

風土記　（地方の地理、産物、伝説）

万葉集　（最初の和歌集）
※皇族・貴族から農民までの歌を集めた。
※有名な歌人：▲柿本人麻呂、▲大伴家持など

※▲行基　…　世間で布教し、橋や用水路などを作った僧

(C) ARAKI, Shin-ichi

No.5　平安時代A

| 中国 | 朝鮮 | | |
|---|---|---|---|
| 唐 衰退期 | 新羅 | 平安時代 | 800 9世紀 |
| 唐　滅亡 | | | 900 10世紀 |
| 宋 | 高麗（こうらい） | | 1000 11世紀 |
| | | | 1100 12世紀 |
| | | | 1200 |

794　平安京（へいあんきょう）（京都）に都を移す
（▲桓武天皇（かんむ））
目的：奈良の仏教勢力と手を切って人心を新たにし、律令政治を立て直すため。

▲坂上田村麻呂（さかのうえのたむらまろ）
征夷大将軍（せいいたいしょうぐん）となり、東北地方の　蝦夷（えみし）の反乱を鎮圧
（蝦夷のリーダー　▲アテルイ）

894　遣唐使（けんとうし）　を　廃止　←　▲菅原道真の献策で
廃止の理由：
①唐の政治が乱れてきた。
②航海も危険だった。
⇩
国風文化

平将門（たいらのまさかど）の乱（関東）・　藤原純友（ふじわらすみとも）の乱（瀬戸内海）
武士の力でこれらの乱を鎮（しず）めたので、
武士の実力が世間に認められた。

▲藤原道長（みちなが）　摂政（せっしょう）となる

・前九年（ぜんくねん）の役（えき）
・後三年（ごさんねん）の役

▲源義家（みなもとのよしいえ）らが鎮めた
東北地方の乱
⇩
奥州藤原氏が
義家に協力して
台頭。
⇩
奥州藤原氏　栄える　◎平泉

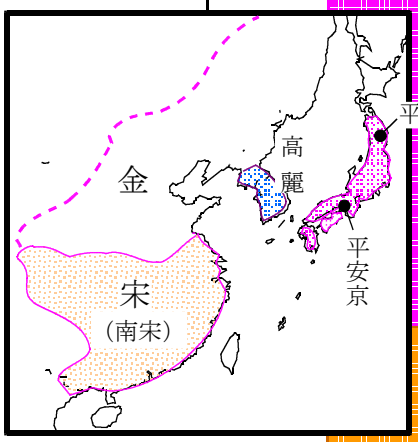
院政（いんせい）　始まる　（▲白河上皇（しらかわじょうこう））

保元（ほうげん）の乱
平治（へいじ）の乱　（ 平清盛○　VS　源義朝（よしとも）× ）

▲平（たいら）　清盛（のきよもり）　太政大臣（だじょうだいじん）　になる

1185　平氏　滅亡（壇ノ浦（だんのうら）の戦　by 源義経）

▲源頼朝（よりとも）　守護・地頭を置く
1192 征夷大将軍　となる
鎌倉幕府




(C) ARAKI, Shin-ichi

## 平安初期の安定

・国司を厳しく監視して地方政治を引き締めた。
・▲坂上田村麻呂を「征夷大将軍」に任命し、蝦夷の反乱を制圧して東北地方まで平定した。
・農民を兵士にすることをやめ、負担を軽くした。

※これらの政策で、平安時代初期（９世紀前半）は律令制度が比較的 安定した時代だった。

## ９世紀後半からの社会の変動

９世紀後半から次のような事柄が、それぞれ複雑に絡み合いながら進行し、律令制度が崩れていった。

・摂関政治　　・荘園の増大
・口分田の不足　→　班田収授の停止
・地方政治の乱れ → 治安の悪化 → 武士の台頭

## 摂関政治

９世紀中頃から摂政や関白の地位を独占した藤原氏が、政治の実権をにぎった。この頃の政治を 摂関政治 という。

・天皇が幼い時は 摂政 の位に就く
・天皇が成人してからは 関白 の位に就く

摂関政治は11世紀前半藤原道長・頼通親子の時代に全盛期を迎えた。

「この世をば　わが世とぞ思ふ　望月の
　かけたることも　なしと思へば」　…道長

## 荘園の増大

不輸の権 … 税金を納めなくてもよい権利
不入の権 … 国司を荘園内に立ち入らせない権利

（不輸の権・不入の権は　教科書に記述がない場合もあります。）

## 院 政

11世紀末に即位した白河天皇は、摂関政治の藤原氏とは関係が薄かった。天皇は位をゆずって上皇となった後も摂政や 関白の力を押さえて 実権を握り、院と呼ばれる上皇の御所で政治を行なった。　これを院政という。

平氏の全盛時代 …「平氏にあらずんば人にあらず」

※　▲平清盛は　兵庫（神戸市）の港を整備し
日宋貿易 を行なった。

## 平安時代の仏教

平安初期に唐から伝えられた山奥にこもって修行をする山岳仏教

▲最澄 … 天台宗（比叡山・延暦寺）
▲空海 … 真言宗（高野山・金剛峰寺）

## 武士のおこり

地方の政治が乱れ、治安が悪化すると、豪族や名主（有力な農民）たちは、自分の土地を守るために、一族や従者を武装させて自衛するようになった。これが武士の始まりである。

彼らは地方に下ってきた皇族や貴族と主従関係を結び、武士団を形成した。その中で最も大きな武士団に成長したのが 源氏 と 平氏 である。

彼らは、平将門・藤原純友の乱（10世紀中頃）や、前九年の役・後三年の役（11世紀後半）で、戦乱をしずめたので、中央の貴族たちにも実力を認められるようになり、ついに１２世紀後半、中央の政治権力を握った。

→ ▲平清盛　太政大臣となる

僧兵 … 延暦寺や興福寺などの大寺院が養った武装した僧のこと。　彼らが京都で乱暴したのは有名。

## 【浄土信仰】　（阿弥陀仏信仰）

世の中が乱れてくると、10世紀の中頃から末法思想が流行し、人々は阿弥陀仏にすがって、極楽浄土に生まれ変わることを望んだ。　これを「浄土信仰」（阿弥陀仏信仰）といい、各地で阿弥陀堂や阿弥陀仏像が造られた。→ 例：平等院鳳凰堂（阿弥陀堂）

## 国風文化

※遣唐使の廃止（894年）で、外国文化が輸入されなくなると、唐風の文化を基礎にしながら、日本の風土や生活に合った文化が貴族社会を中心に形成された。（国風文化）

寝殿造 …平安時代の代表的な建築様式

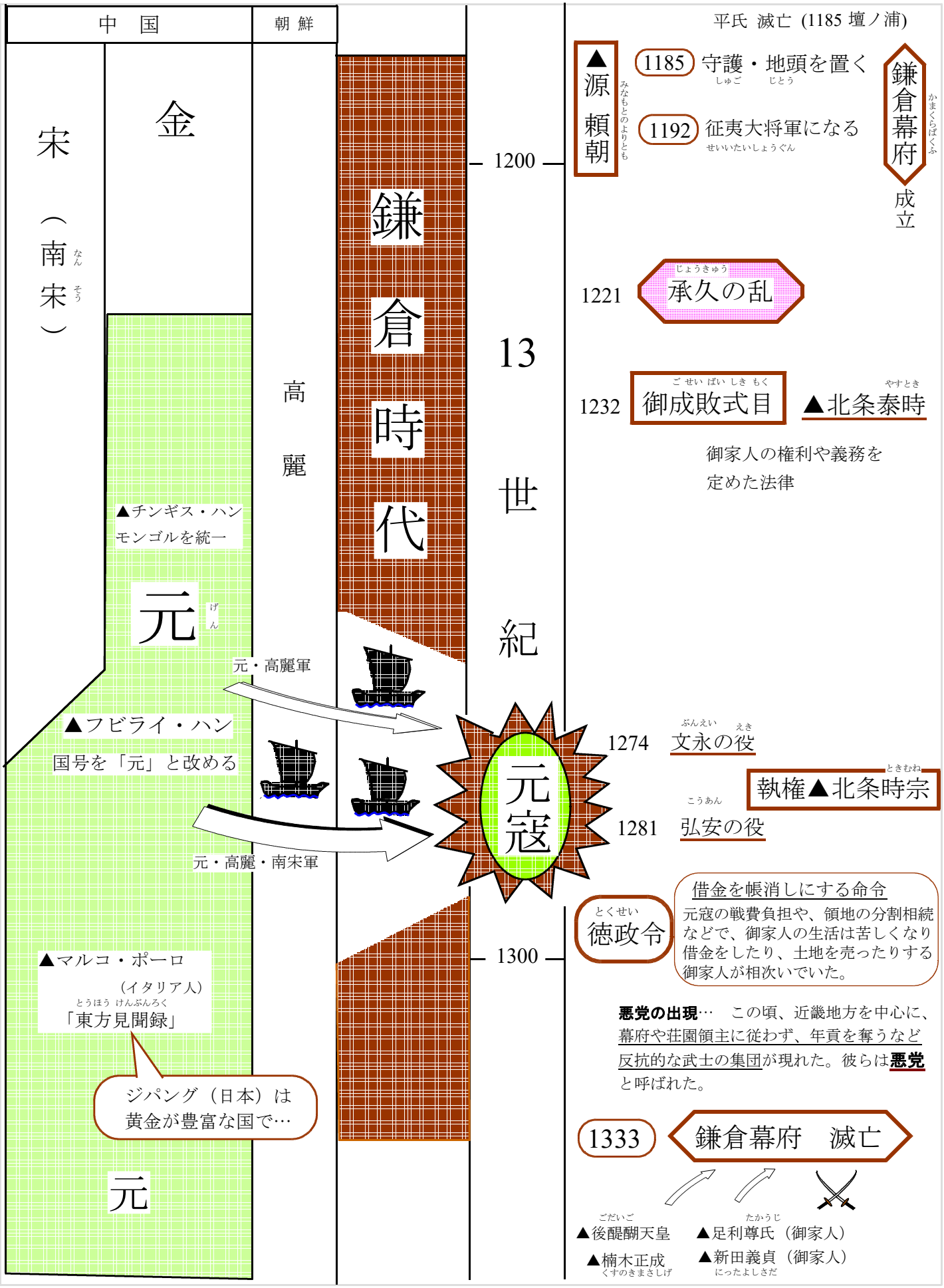
・平等院鳳凰堂（▲藤原頼通…10円玉の絵）
・中尊寺金色堂（奥州▲藤原氏）…平泉（岩手県）

仮名（かな）文字の発明

・源氏物語　（▲紫式部）
・枕草子　（▲清少納言）
・古今和歌集（▲紀貫之）

(C) ARAKI, Shin-ichi

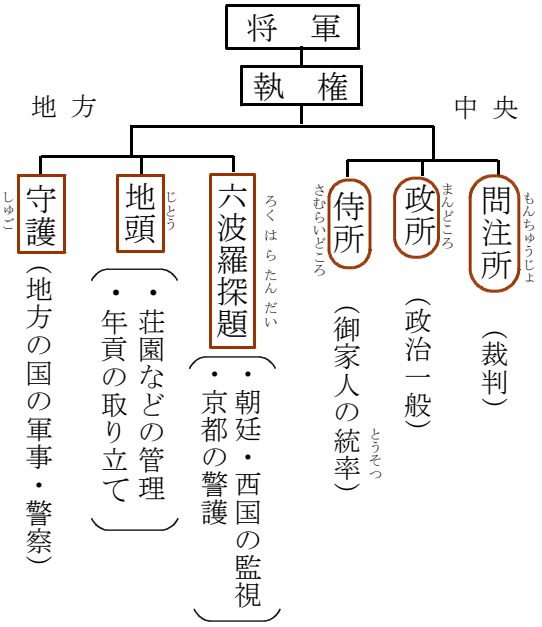
No.6　鎌倉時代A




(C) ARAKI, Shin-ichi

## 執権政治

三代将軍 ▲源実朝 が死ぬと、幕府の実権は北条氏に移った。
北条氏は▲頼朝の妻（▲北条政子）の実家で 執権 という要職について、政治を行なった。



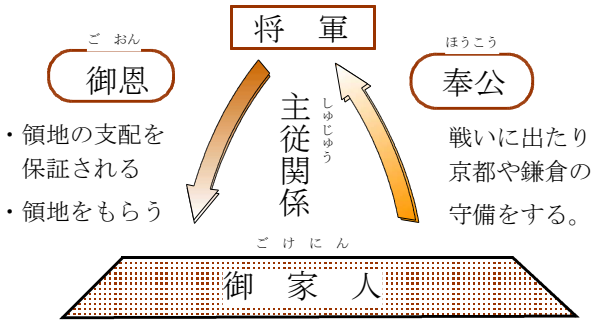

## 承久の乱

▲後鳥羽上皇が　北条氏から政治の実権を取り戻すために起こした争い。この争いに上皇方は敗れ、幕府の力は西国にまで及ぶようになった。

※この乱の後、朝廷や西国の武士を監視するため、京都に　**六波羅探題**　がおかれた。

参考　…頼朝公が関東に幕府を立てて以来…御恩は山よりも高く海よりも深い。…（政子の訴え）

## 【御恩と奉公　（封建制度）】




※武士が土地を仲立ちとして主従関係を結び、社会を支配するしくみを 封建制度 という。
（「封建制度」の記述がない教科書もあります。）

※当時、武家の女性の地位は比較的高く、土地を相続する権利を持ち、地頭になるものもいた。

## 新しい仏教

- 浄土宗　（▲法然）　…念仏を唱えよ
- 浄土真宗　（▲親鸞）　…念仏（一向宗）
- 時宗　（▲一遍）　…念仏踊り，諸国めぐり
- 日蓮宗　（▲日蓮）　…南無妙法蓮華経
  （法華宗とも言う）　（法華経）

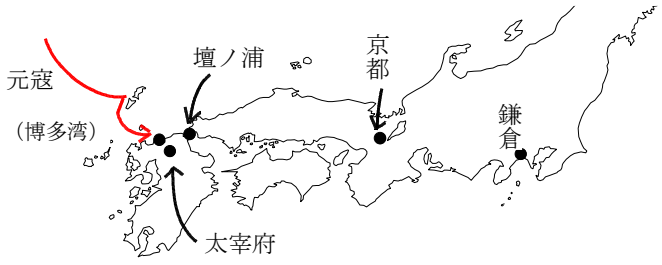
禅宗
- 臨済宗　（▲栄西）　…座禅・戒律
- 曹洞宗　（▲道元）　…座禅

## 社会の変化

牛馬・鉄製農具の普及→開墾が進む→農業生産力アップ
→　農民の土地所有の増大　→　村の団結
→・**二毛作**の始まり
　・**定期市**の始まり　（宋銭の使用）

## 元寇と幕府の衰退

戦争のための出費が大きかったにもかかわらず、御家人たちは恩賞をもらえずに困窮し、幕府に不満を持つようになった。　幕府は御家人を救うために 徳政令 を出したりしたが、経済が混乱するだけだった。　このようにして、鎌倉幕府は権威を失い、衰退していった。




## 鎌倉文化

what ...?

※武士の気風に合った、簡素で力強い文化
- 東大寺南大門（宋の建築様式）
- 金剛力士像　（▲運慶）

文学
- 平家物語（軍記物・琵琶法師）
- 新古今和歌集（▲藤原定家）
- 徒然草　（▲吉田兼好）
- 方丈記　（▲鴨長明）

・絵巻物（戦いの様子や僧の伝記）

(C) ARAKI, Shin-ichi

No.7　　室町時代Ａ

中　国　　朝　鮮

高麗

明

倭寇

倭寇：中国や朝鮮半島を荒らしまわった海賊
１４世紀の倭寇 … 日本人中心（前期倭寇）
１６世紀の倭寇 … 中国人などが中心（後期倭寇）

南北朝時代

室町時代

戦国時代

14世紀　15世紀　16世紀

1333　鎌倉幕府　亡ぶ

1334　建武の新政　▲後醍醐天皇

1338　▲足利尊氏　幕府を開く

※　三代将軍▲義満が京都の室町で政治を行なったので、足利氏の幕府を室町幕府　と呼ぶ。

▲足利義満
（３代将軍）
- 室町幕府の全盛時代
- 南北朝の統一
- 金閣（北山文化）

1400

勘合
（遣明船）

明

銅銭
生糸
書画

銅・銀
硫黄
刀剣

勘合貿易
▲足利義満は倭寇を禁止し、明と正式に貿易を始めた。貿易船は倭寇と区別するために、勘合という合い札を使用した。
（朝貢形式の日明貿易）

守護大名

▲足利義政（８代）
…銀閣

1467　応仁の乱
細川氏 VS 山名氏

下剋上
下の身分のもの（家来）が上の身分のもの（主人）に取って代わること。

戦国大名

分国法
戦国大名が、領地を支配するために定めた法律

城下町の発達

1543　ポルトガル人種子島に漂着
→　鉄砲伝来

琉球王国
１５世紀　中山の尚氏が沖縄を統一
**琉球王国**が成立

**中継貿易**の拠点として、明、日本、朝鮮、東南アジア全域と交易を行ないたいへん栄えた。
首都は　首里（今の那覇）
（※琉球の城はグスクとよばれる。）

朝鮮国（李氏朝鮮）
ハングル文字

(C) ARAKI, Shin-ichi

## 建武の新政

▲後醍醐天皇は、鎌倉幕府が亡んだ翌年、年号を建武と改め、公家（貴族）中心の政治を始めた。このため武士の不満が増し、▲足利尊氏らが兵を挙げたため、この新政もわずか２年余で失敗した。

参考：建武の新政の頃の世相（二条河原落書）
このごろ都で はやるもの。夜討ち、強盗、偽綸旨…
（綸旨＝天皇の命令）

## 惣　… 村の自治組織

室町時代には、稲の後に麦を植える 二毛作 が全国的に広がるなど、農業技術の発達が見られた。力を増した農村では、惣という自治組織を作り、寄合 とよばれる会議を開いて運営した。

参考：惣村の掟の例
・村の共有地と個人の土地の境界争いは金で解決せよ

## 南北朝の内乱

▲足利尊氏は、▲後醍醐天皇の後に　京都に別の天皇（北朝）を立てたが、▲後醍醐天皇は、吉野（奈良県）に朝廷（南朝）を立てて対抗した。この 南北朝の内乱 は約60年間続き、▲足利義満の頃に終わった。この頃を南北朝時代という。

## 土一揆　15C～

惣村が発達すると、しばしば農民たちは団結して暴動を起こし、酒屋や土倉を襲って借金の帳消し(徳政)を求めたり、年貢の軽減、領主の追放などを求めたりした。　これを 土一揆 という。

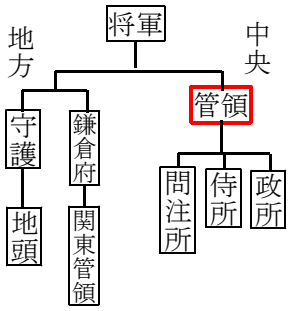
応仁の乱以後は、幕府の支配力が衰えたため、各地で大規模な一揆が起こるようになった。

例：山城の国一揆…武士と農民が守護大名を追放して、８年間自治を守った。

一向一揆　…　一向宗信徒が起こした一揆
加賀の国では守護大名を亡ぼし100年近く自治を行なった。

諸国の守護は南北朝時代になると、幕府から荘園の年貢の半分を手にする権限をもらい、領地内の地頭や荘官を家来にして勢力を増し、領主として国の支配力を強めていった。このような守護を 守護大名 という。

室町幕府のしくみ




## 応仁の乱

第８代▲足利義政が将軍のとき、将軍の跡継ぎ争いをきっかけにして、細川氏と山名氏が対立し、守護大名全体をまき込んで、応仁の乱 が起こった。戦乱は京都を中心に１１年間も続き次第に全国各地に広がった。　これ以後を 戦国時代 ともいい、室町幕府の支配力は失われていった。

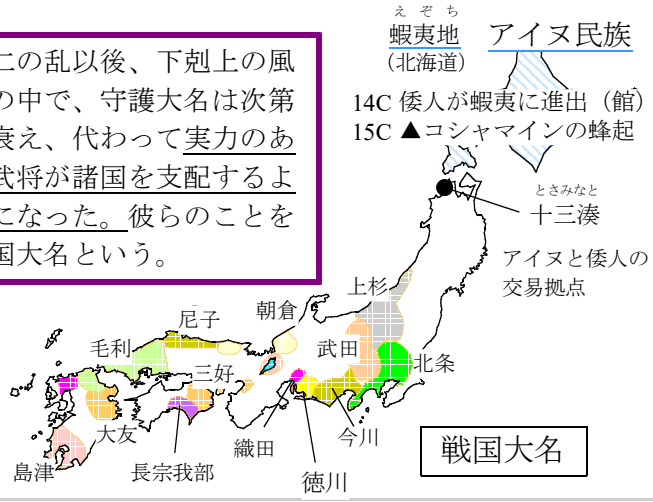
## 商工業の発達

農業の発達にともなって商工業も盛んになり、都市では次のような人々や組織が活躍した。

・土倉・酒屋 … 高利貸し（金貸し業者）
・馬借・問（問丸） … 運送業者
・座 … 商工業者の組合（営業の独占が目的）
・町衆 … 京都などで自治組織を運営した商工業者

その他：定期市、門前町、自治都市（堺、博多）
宋銭・明銭の使用

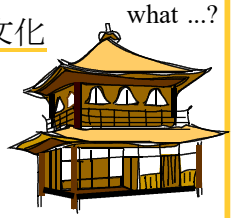
応仁の乱以後、下剋上の風潮の中で、守護大名は次第に衰え、代わって実力のある武将が諸国を支配するようになった。彼らのことを戦国大名という。




## 室町文化

・金閣（▲足利義満）…北山文化
・銀閣（▲足利義政）…東山文化
　書院造 ← 禅宗の影響
・水墨画　（▲雪舟）
・能（▲観阿弥、▲世阿弥）・狂言
・太平記（南北朝時代をえがいた軍記物）
・御伽草子、連歌、茶の湯

what ...?



(C) ARAKI, Shin-ichi

No.8　　中世世界A

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日本 | 弥生 / 古墳 / 飛鳥 | | | 奈良 | 平安時代 | | | | |
| 中国 | | | | 唐 | | 宋 | | | |
| 世紀 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |

7 C.

▲ムハンマド（マホメット）

イスラム教を説く

イスラム帝国

セルジューク・トルコ

十字軍

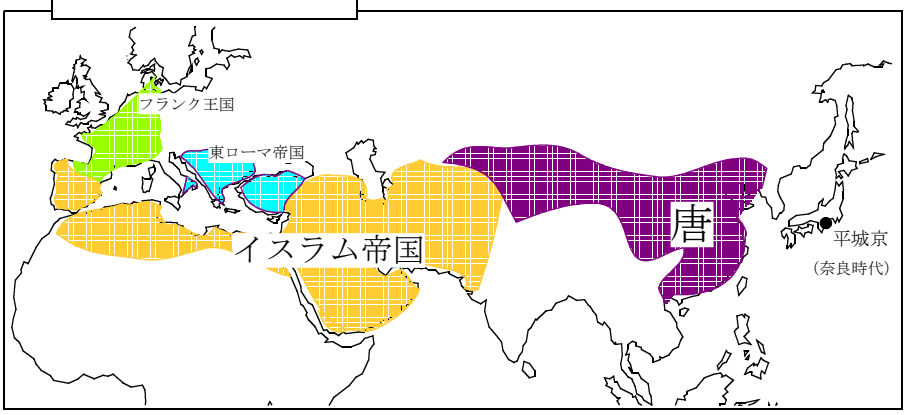
11世紀頃からイスラム世界ではイスラム教徒のトルコ人が勢力を伸ばし、キリスト教の聖地エルサレムを支配していた。

これに対して、ローマ教皇が、聖地を奪い返すことを呼びかけると、ヨーロッパの国王、諸侯、騎士、農民などによって東方遠征軍（十字軍）が作られた。

十字軍は11～13世紀の間に７～８回遠征したが失敗に終わった。

遠征の失敗で、ローマ教皇の権威が弱まったが、国王たちの力は強まり、商人たちは東方貿易に関心を強めるようになった。

## ８世紀の世界




ゲルマン民族の大移動

ローマ・カトリック教会　ローマ教皇

キリスト教

ローマ帝国

フランク王国

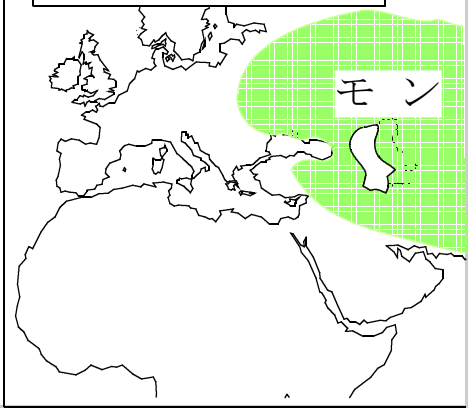
ドイツ

フランス

イタリア

東ローマ帝国（ビザンツ帝国）

## １３世紀のモンゴル




(C) ARAKI, Shin-ichi

| 鎌倉時代 | 室町時代 | 戦国時代 | 安土桃山 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|
| 元 | 明 | | | 清 |
| １３ | １４ | １５ | １６ | １７ |

## モンゴル帝国

スペイン・ポルトガル　盛んに海外に進出する

イギリス・オランダ　海外進出を始める

オスマン・トルコ（イスラムの大国）

## 宗教改革

15～16世紀当時キリスト教会（カトリック教会）は、領地内の農民に重税をかけたり、人々に免罪符（めんざいふ）を売って収入を得るなど、腐敗していた。

（免罪符 ＝ 贖宥状（しょくゆうじょう）ともいう）

それに対してドイツでは▲ルターが、スイスでは▲カルバン（フランス人）が、それぞれ教会を批判して、改革運動を始めた。　彼らの新しい宗派はプロテスタント（抗議する人：新教）と呼ばれ、カトリック（旧教）と対立した。

一方、カトリックでも改革に乗り出し、▲フランシスコ・ザビエルらが　イエズス会を結成し、スペインやポルトガルの支援を得て、海外への布教を熱心に行なった。

（▲ザビエルは日本に初めてキリスト教を伝えた。→1549年）

## ヨーロッパ諸国の海外進出

８世紀～15世紀頃はイスラム世界が非常に繁栄した時代で、世界の学問、芸術、経済をリードしていた。そのため東西貿易もおもにイスラム商人の手によって行なわれていた。

ところが15世紀後半になると、ヨーロッパで国力を増したスペインやポルトガルが、イスラム世界（地中海）を通らずに直接アジアと貿易をすることを望み、新航路の開拓に乗り出した。その結果、

・▲バスコ・ダ・ガマ … アフリカ周り航路開拓
・▲コロンブス　…　アメリカ大陸発見
・▲マゼラン（船団）…　世界一周航路開拓

などの成果を得た。（下地図参照）

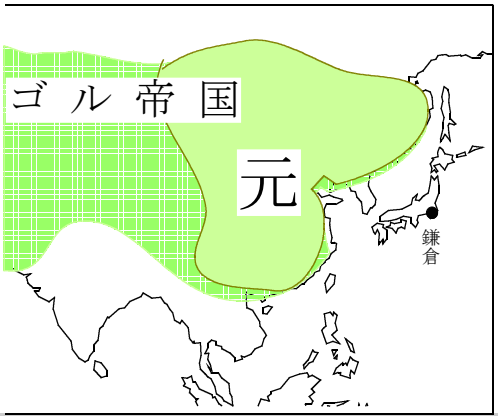
スペインは主に西に向かい、アメリカ大陸に広大な植民地を作ったが、一方ポルトガルは主に東に向かい、アジアとの香辛料貿易で大きな利益を得た。（香辛料→こしょうなど）

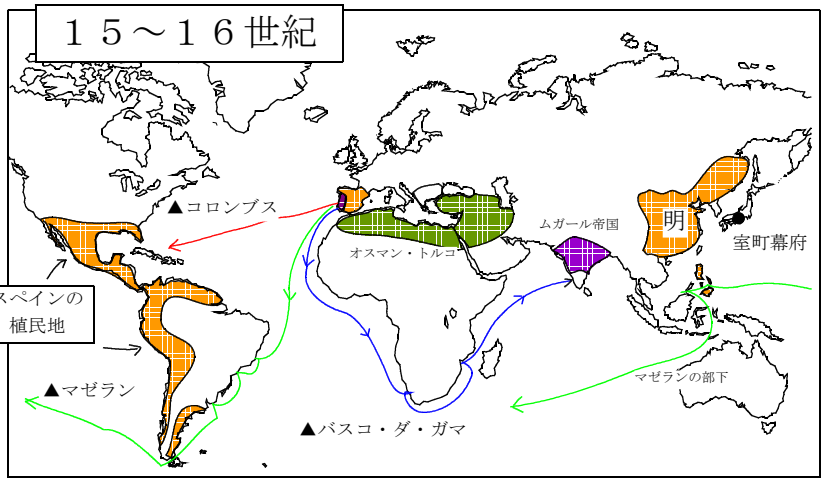
その後17世紀になると、イギリスやオランダもさかんに海外に乗り出し、その結果ヨーロッパ各国によるアジア、アフリカ、アメリカの植民地化が進むことになった。

## ルネサンス

十字軍の通り道にあったベネチア、フィレンツェなど北イタリアには、イスラムの進んだ文化や、古代ギリシャの伝統文化が伝えられ、キリスト教文化にとらわれないで、人間の感情や知性を尊ぶ、人間本位の文化がおこった。　このような新しい文化の動きを　ルネサンス（文芸復興）という。

・▲ダンテ　…「神曲」
・▲ダビンチ　…　モナリザ
・▲ガリレオ　…地動説の確認
・▲シェイクスピア（英）
　…　ベニスの商人




(C) ARAKI, Shin-ichi

No.9　安土桃山時代A

戦国時代（室町時代）

1550

安土桃山時代

16世紀後半

1543　ポルトガル人漂着（種子島）

鉄砲伝来

1549　▲フランシスコ・ザビエル（イエズス会宣教師）来日

↓

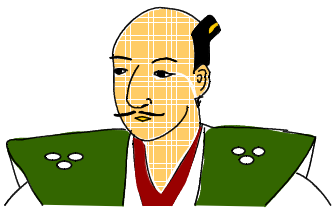
キリスト教を伝える

↑

種子島

1573　▲織田信長

室町幕府を倒す



who ....?

1575　長篠の戦い

▲織田 ○ VS × ▲武田勝頼

鉄砲で勝利　騎馬軍団

以後 鉄砲が 戦いの主役になる

1590　▲豊臣秀吉

全国を統一する

who ....?

朝鮮出兵

朝鮮出兵（文禄・慶長の役）

1600

1600　関ヶ原の戦

徳川家康 VS 石田三成

江戸

(C) ARAKI, Shin-ichi

## 鉄砲の伝来

ポルトガル人が伝えた鉄砲は、たちまち日本各地に広がった。（戦国時代だったため）
　その結果、戦いのやり方がかわり、全国統一が早まることになった。　また堺（大阪）や国友村（滋賀県）などでは、さかんに鉄砲が作られるようになった。

## 信長の政策

**楽市楽座** … 市や座の営業独占権を廃止して、商工業の営業を自由にした。 また交通を自由にするため、関所を廃止した。

その他
- 堺　の自治権を奪う。
- 延暦寺（比叡山）を焼き払う。
- 一向一揆と対決する。
- キリスト教を保護する。

## 秀吉の政策

① **刀狩** … 農民の一揆をおさえるため農民から刀、弓、槍、鉄砲などの武器を取り上げ、武士と農民の区別をはっきりさせた。 → 兵農分離

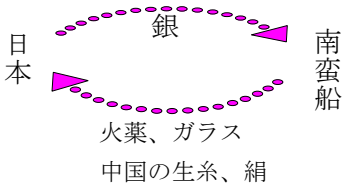
② **太閤検地** … 田畑の面積や、土質の良し悪し、生産高、耕作者名などを台帳（検地帳）に記入した。 農民は、田畑の耕作権を認められるかわりに、 土地をはなれることが許されず、年貢を負担させられた。 → これで荘園はなくなった。

③ **朝鮮出兵** … 明（中国）の征服を考えていた▲秀吉は、通り道にあたる朝鮮に２度出兵したが、激しい抵抗にあい、途中で▲秀吉が病死したので引き上げた。 国内には出兵に反対する人々も多かった。

※ キリスト教禁止令 … ▲織田信長はキリスト教を保護したが、▲秀吉は途中から禁止した。（バテレン追放令）

## 南蛮人と南蛮貿易

1543年以来、南蛮人（ポルトガル人・スペイン人）が度々日本を訪れ、貿易を行なった。（南蛮貿易）

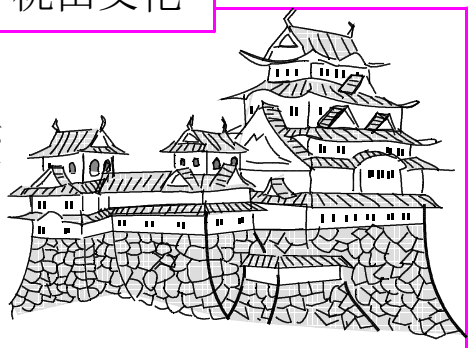



**南蛮文化** … 南蛮人が伝えたヨーロッパ文化
カステラ、タバコ、ボタン
医学、天文学、航海術、

## 少年使節

　日本からも九州のキリシタン大名の命令で、少年使節団（▲伊藤マンショなど）が、ローマ教皇のもとへ行った。（天正遣欧使節）

## 安土・桃山文化



姫路城（兵庫県）※世界遺産

※有力な大名や大商人の力を反映した豪壮で華麗な文化。　天守閣のある城郭建築が代表的なもの。

- 安土城　（▲信長の根拠地　…　安土文化）
- 大阪城〔大坂城〕　（▲秀吉の根拠地）
- 聚楽第　（▲秀吉　…　桃山文化）
- ▲狩野永徳・　▲狩野山楽（屏風絵、ふすま絵）
- ▲千利休　…　茶の湯　の完成（わび・さび）
- 浄瑠璃（三味線）
- 歌舞伎踊り（出雲の阿国）

(C) ARAKI, Shin-ichi